

# 8万

## もくじ

- 常任委員会活動報告 ……2～3
- 会派活動報告 ……4～5
- トピックス ……6
- 9月定例会のお知らせ ……7
- 活動報告・編集後記 ……8

(須賀川市人口 77,149人 7月1日現在)[前年度比 +436人]

## 藤沼ダム完成へ



展望台から見た、工事の様子(平成28年7月撮影)



大震災で決壊(平成23年5月撮影)



決壊により道路も寸断された(平成23年5月撮影)

## 震災を乗り越えて

東日本大震災から5年5か月が過ぎました。震災により、藤沼ダムは壊滅的な被害を受け尊い命を奪いました。崩壊したダムの大規模な復旧工事は今年中に完成の見込みです。

来年の1月から3月には試験<sup>たんすい</sup>湛水を行い、4月の作付け時期に合わせ試験放水を行う予定です。完成後は、農業用水の安定供給の役目を担います。



# 常任委員会活動報告

## 総務常任委員会

本委員会は、6月定例会において、付託議案4件「須賀川市税条例等の一部を改正する条例」「須賀川市税特別措置条例の一部を改正する条例」「須賀川市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例」「須賀川市議会議員及び須賀川市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例」について、関係部課長の出席を求め審査を行いました。審査の結果、4件すべて原案通り可決すべきものと決しました。

継続調査事件である「行財政計画について」の取組状況として、今年1月の行政視察での内容を踏まえて、市当局との意見交換を行いました。本委員会では「公会計制度の市の取組の現状について」「公会計制度整備（導入）の手順について」などを質問項目として取りまとめ、市当局との意見交換を実施しまし

た。  
今後は、本委員会として公会計制度の整備（導入）に向けて、さらに調査及び具体的な提言を行っていきます。

### 総務常任委員会

委員長	大倉	雅志
副委員長	安藤	聡
委員	渡辺	康平
〃	五十嵐	伸
〃	佐藤	瞭二
〃	市村	喜雄



新庁舎建設現場

## 建設水道常任委員会

本委員会は、6月定例会において、付託議案1件「須賀川市駐車場条例の一部を改正する条例」について、関係部課長の出席を求め審査を行いました。審査の結果、原案通り可決すべきものと決しました。

継続調査事件である「須賀川駅西地区開発を含めた駅周辺の面的整備及び所管の公共施設の維持管理並びに所管の事務の執行について」を重点的に取り組むこととしています。

5月6日、JR二本松駅周辺の現地調査を行いました。

安達駅舎・自由通路は、平成27年2月に「JR安達駅駅舎・東西自由通路新設工事」として着工され、平成28年1月完成。以前は島式ホームの地上駅で駅舎とホームは跨線橋で連絡していましたが（現在の須賀川駅下り線と同様）。新駅は橋上駅化、駅舎と一体化した東西自由通路は、公衆トイレ・多目的スペース、

エレベーター2基を備えています。7月15日にJR須賀川駅周辺整備等の現地調査を当該事業の展開に向けて行いました。今後、も当局との意見交換を行い、建設水道事業の推進に役立てるよう取り組んでいきます。

### 建設水道常任委員会

委員長	加藤	和記
副委員長	本田	勝善
委員	水野	透
〃	大寺	正晃
〃	大越	彰
〃	渡辺	忠次



安達駅舎

## 生活産業常任委員会

本委員会は、6月定例会において、請願2件「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出について」及び「労働時間と解雇の規制強化を求める意見書の提出について」審査を行いました。審査の結果、採択すべきものと決しました。

また、具体的な調査項目として

●雇用拡大に向けた企業との関わりについての調査を行っています。

4月25日の委員会では、雇用拡大に向けた企業との関わりについて、今後調査を進めるためには、地元企業等に関する情報の収集が必要であるとともに、当局の企業誘致への取組状況を把握する必要があることから、当局と意見交換を行うため、質問事項の取りまとめを行いました。

5月25日の委員会では、先の委員会で取りまとめを行った

- ・地元企業の情報提供について
- ・工業団地の財政的な影響について
- ・市の取組状況について

の3項目について、当局から説明



委員会室にて

### 生活産業常任委員会

委員長	関根 保良
副委員長	佐藤 栄久男
委員	大河内 和彦
〃	横田 洋子
〃	大内 康司
〃	高橋 秀勝

を受け、意見交換を行いました。今後は、この結果を踏まえ、さらに情報の収集や他市の取り組みなどを参考にしながら、企業誘致や雇用の拡大に向け、調査研究を進めていきます。

## 教育福祉常任委員会

本委員会は、6月定例会において、付託議案13件（議案第76号から議案第82号まで、議案第85号から議案第90号まで）及び請願1件（国からの「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出を求める請願書）について、関係部課長の出席を求め審査を行いました。審査の結果、議案13件についてはすべて原案通り可決すべきものと決し、請願については採択すべきものと決しました。

なお、議案の件名は6ページに掲載のとおりです。

また、具体的な調査項目として

●子どもを産み育てる環境整備

●小中一貫教育と安全・安心な教育環境の整備

●地域包括ケアシステムの構築の3項目について、継続して調査を行っています。

5月24日に第一小学校、一小児童クラブ館、第二小学校、大東児童クラブ館、大東こども園

の現地視察を行いました。子どもたちの学びや活動に配慮した建物の特徴、そして今後の課題など、今回の視察で得たことを基に市当局と意見交換を行いながら、委員会としての具体的な提言を行っていきます。



大東児童クラブ館

### 教育福祉常任委員会

委員長	生田目 進
副委員長	相楽 健雄
委員	溝井 光夫
〃	広瀬 吉彦
〃	丸本由美子
〃	鈴木 正勝



# 会派活動報告

須賀川市議会では、3人以上を正式な会派としており、3人未満は政務活動費支給に限って認めている会派で、無会派と表記しています

## 志政会

当会派は次の通り行政視察を行いました。

4月21日

- 三春町・福島県環境創造センター「センターの概要と機能及び役割について」4つの機能（モニタリング）（調査研究）（情報収集発信）（教育・研修・交流）について説明を受けました。今後、毎年、県内の全ての小学5年生を対象に、放射線に関する正確な情報提供と、教育に取り組む計画の説明がありました。

- 福島市・福島環境再生事務所・町村除染推進課

- 「除染の取組及び中間貯蔵施設設備について」現状や今後の予定を調査し、意見交換では本市の現状と要望を伝えました。

5月16日

- 札幌市・特定非営利法人北海道グリーンファンド

- 「再生可能な自然エネルギー（風力発電等）について」エネルギーを地域自治体や市民がつくる取組や、手法について先進事例に学びました。

5月17日

- 根室市・市立根室病院

- 「市立病院の運営について」財政や医師の確保、他の医療機関や地域との連携などについて詳しい説明を受けました。

7月22日

- 喜多方市・教育委員会

- 「小学校農業科の取組について」心身ともに健全な児童を育てるため、小学校農業科教育について調査しました。

- 金山町・旧横田中学校舎

- 「奥会津金山大自然について」廃校になった中学校の校舎を利用し、地域農業の活性化や地元雇用の拡大に取り組み株式会社を視察しました。



体育館を利用した設備（JA会津みどり金山ライスセンター）

## 創政会

本格的な地方創生を実現するために、精力的に会派活動を行ってきました。

### ○TPPの影響調査

参議院議員会館において、2日間にわたり、内閣官房TPP政府対策本部、農林水産省、経済産業省より、各分野・各品目における影響と総合的な対策対応の基本方針の説明を受け、現在の課題や対策の内容・実効性について質疑、また、輸出産業の誘致、中小企業への支援等の要請を行いました。

### ○東京オリソピック

東京都と都議会主催による地方議員を対象としたシンポジウムで、真の地方創生を実現するために、日本各地と連携し、国内農林水産物における生産・流通の拡大対策の重要性を確認しました。

### ○福島大学農学系

教育研究組織設置準備室設置予定の研究組織に関する、その現状と内容及び背景について

での情報収集と、福島大学側との意見交換を行いました。

### ○定住促進策の先進地調査

山口県萩市と岡山県瀬戸内市で、移住政策の立案や支援の具体的取組内容について調査を行いました。

両市とも企画課が所管、総合的な政策立案を行い、市の各部署にわたる事業実施と共に地域住民との協力体制が確立しています。

また、両市とも空き家バンク制度の利用が拡大しています。広島県呉市の大和ミュージアムでは、教育旅行の誘致と教育委員会による市内保育所・中高を対象にした事業が活発に推進されています。



岡山県瀬戸内市での調査

## 新政会

当会派は6月27日～29日に石川県金沢市にあるシェア金沢の取組についてと、長野県御代田町にある農業生産法人有会社トッピーバーの取組について行政視察を行いました。

シェア金沢は、私がつくる街として人が直につながり支えあい、共に暮らす街がシェア金沢であり、高齢者、大学生、障害のある人が、分け隔てなく誰もが共に手を携え家族や仲間、社会に貢献できる街 良き地域コミュニティを共生させる街。いろんな人とのつながりを大切にしながら、主体性をもって地域社会づくりに参加する。安倍首相も視察に来たそうです。

また、長野のトッピーバー社では儲かる農業として、農業の革命的な取組を学んできました。概要として、売上12億円（レタス、白菜、キャベツなど100万ケース）、地域の核となる農業経営者の研修・育成、大規模新規就農者育成、企業の農業参入などに

ついて研修しました。

さらに、JA、行政とのコラボを実施中、農業法人も株式会的組織で代表権のある人がなるべきと言っていました。

須賀川市においても、米作から畑作へと転換し、カット野菜となるキャベツなどが合っているのではないかと助言がありました。

今回の会派の視察を踏まえ、今後の活動に積極的に取り組んでいきます。



シェア金沢での調査

## 日本共産党 須賀川市議団

(無会派)

私たち市議団は、市民の皆さんとの双方向の情報交換が大事との思いから「かけある記」という週1回発行の活動日誌・雑記を発行しています。市政の課題や日頃の活動地域の行事参加での交流や親睦の様子、もちろん議会報告もします。毎週1000部A4判の発行で559号(7/12現在)になりました。各人、隔週の報告は、日常の

議員活動にも緊張感があります。

「須賀川のことに興味が沸いた」「議会が始まったのですね」「楽しく読んでいますよ」などの声を頂いています。

SNSでも発信しており、他市の市議会議員の方からは、自分も発行したいとのコメントも頂きました。

今後も市民の皆さんのもとへかけ歩いた声を届けます。「かけある記」をお読み頂ける方は、市議団に声をかけて下されば、お届けします。

## 市民連合

(無会派)

●基本的な活動としては、定例会ごとに議案(予算・補正予算・決算含む)の検証を行い、総括質疑および予算・決算委員会での質疑内容を協議し割り振る。

●一般質問については、テーマを定め内容等を検証して進めていく。

6月定例会質問事項

1. 須賀川駅西地区と上人垣麿寺跡の整備について

2. 地域包括ケアシステムについて

3. 本市における文化財の保存と市役所周辺の整備について

4. 保育の充実について

5. 投票率向上と新制度対策について

●来年度予算編成に対する要望書の提出

6月定例会閉会后提出  
●行政視察・テーマに沿って年1～2回実施

●市民連合会派報・1月と7月の年2回発行

# 6月定例会の審議結果をお知らせします！

議案等番号	件名	結果	議案等番号	件名	結果		
議案	69	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	○	議案	88	須賀川市立稲田小学校校舎改築工事のうち機械設備工事の請負契約締結について	○
	70	専決処分の承認を求めることについて	○		89	須賀川市立長沼小学校校舎耐震補強工事（1期工事）の請負契約締結について	○
	71	須賀川市税条例等の一部を改正する条例	○		90	須賀川市立第二中学校校舎増築工事のうち建築主体工事の請負契約締結について	○
	72	須賀川市税特別措置条例の一部を改正する条例	○	議案の訂正	80	須賀川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○
	73	須賀川市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	○		82	須賀川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○
	74	須賀川市議会議員及び須賀川市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例	○	報告	6	平成27年度公益財団法人須賀川市農業公社決算について	○
	75	須賀川市駐車場条例の一部を改正する条例	○		7	平成27年度郡山地方土地開発公社決算について	○
	76	須賀川市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例	○		8	平成27年度公益財団法人ふくしま科学振興協会決算について	○
	77	（仮称）須賀川市市民交流センター建設工事の請負契約の変更について	○		9	平成27年度公益財団法人須賀川市スポーツ振興協会決算について	○
	78	須賀川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○		10	平成27年度須賀川市一般会計予算継続費の通次繰越しについて	○
	79	平成23年東日本大震災による被災者に対する市民税、固定資産税、都市計画税及び国民健康保険税の減免等に関する条例の一部を改正する条例	○		11	平成27年度須賀川市一般会計予算及び特別会計予算繰越明許費の繰越しについて	○
	80	須賀川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○		12	平成27年度須賀川市水道事業会計予算継続費の通次繰越しについて	○
	81	須賀川市保育所条例及び須賀川市立児童クラブ館条例の一部を改正する条例	○	13	平成27年度須賀川市水道事業会計予算の繰越しについて	○	
	82	須賀川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	議員提出意見書案	3	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出について	○
	83	平成28年度須賀川市一般会計補正予算（第2号）	○		4	労働時間と解雇の規制強化を求める意見書の提出について	○
	84	平成28年度須賀川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○		5	被災児童生徒就学支援等事業交付金による十分な就学支援を要請する意見書の提出について	○
	85	須賀川市立第二小学校既存校舎解体工事の請負契約締結について	○	請願	5	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出について	○
86	須賀川市立稲田小学校校舎改築工事のうち建築主体工事の請負契約締結について	○	6		労働時間と解雇の規制強化を求める意見書の提出について	○	
87	須賀川市立稲田小学校校舎改築工事のうち電気設備工事の請負契約締結について	○	7		国からの「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出を求める請願書	○	

《結果の表示記号》 ○ 全会一致で可決、同意、承認、採択 ○ 賛成多数で可決   賛否が分かれた議案等

## 各議員の賛否一覧

～上の表のうち、賛否の分かれた議案などについて、議員ごとの賛否についてお知らせします～

議案等番号	志政会										創政会				新政会				無党派			議決結果					
	水野透	溝井光夫	安藤聡	大寺正晃	関根保良	五十嵐伸	広瀬吉彦	佐藤瞭二	高橋秀勝	渡辺康平	本田勝善	生田目進	鈴木正勝	大内康司	渡辺忠次	佐藤栄久男	相楽健雄	加藤和記	市村喜雄	大越彰	横田洋子	丸本由美子	大河内和彦	大倉雅志	賛成	反対	棄権
議案 80	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	19	4	0

※ ○は賛成 ●は反対 ※議長（広瀬吉彦）は、採決に加わりません。



# 9月定例会のお知らせ

9月定例会は、9月1日(木)から9月29日(木)までの29日間開催される予定です。

定例会の会期を決定します。また、今期定例会に上程された議案などの提案理由の説明を受けます。

議案に対する議員の総括質疑を行います。また、詳細な審査をするため、付託する委員会を決定します。

9月1日に提案理由の説明を受けた議案について、議員が議案の調査をし、今後の審査に備えます。

市政全般の事務などについて質問を行い、市政執行の状況や今後の方針などを確認したり、議員としての意見などを述べます。

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29	30	31	9/1	2	3
				招集日 【本会議】 (議案一括上程提案理由説明)	議員議案調査	休会
4	5	6	7	8	9	10
休会	議会運営委員会 議員議案調査	議員議案調査	議員議案調査	議員議案調査	議員議案調査	休会
				【本会議】 (総括質疑、議案等の委員会付託)	常任委員会議案調査	
11	12	13	14	15	16	17
休会	常任委員会議案調査	【本会議】 (一般質問)	【本会議】 (一般質問)	【本会議】 (一般質問)	【委員会】 総務 常任委員会 建設水道 常任委員会	休会
				常任委員会議案調査	常任委員会議案調査	
18	19	20	21	22	23	24
休会	休会	【委員会】 生活産業 常任委員会 教育福祉 常任委員会	【委員会】 予算常任委員会	休会	【委員会】 決算特別委員会	休会
25	26	27	28	29	30	10/1
休会	【委員会】 決算特別委員会	【委員会】 決算特別委員会	事務整理	最終日 【本会議】 (委員長報告、議案等の質疑・討論・採決)		

議員が、委員会審査の結果を踏まえ議案等に対する賛否を検討します。

各委員会に付託された議案等に関する委員長報告を行い、質疑・討論を実施します。それを踏まえて採決が行われます。また、追加提案や議員提出議案等がある場合は、それらについても審議します。

委員会審査(16日、20日、21日、23日、26日、27日)では、各委員会に付託となった議案の内容について、質疑を行いながら細かく審査します。委員会として賛否を決定し、本会議最終日で委員長が審査の結果を報告します。

常任委員会に付託された議案等について、委員会を開催し、議案を調査、今後の審査に備えます。



## ～議会を傍聴してみませんか～

本会議や委員会は、住所・氏名を記入するだけでどなたでも傍聴ができます。

本会議については、岩瀬市民サービスセンター3階、委員会については岩瀬市民サービスセンター2階にお越しください。

傍聴席は、本会議が24席、委員会が8席です。

また、本会議の録画中継やライブ中継、会議録が市のホームページでご覧いただけます。

(<http://www.city.sukagawa.fukushima.jp>)

<中継> ホーム⇒須賀川市議会⇒インターネット会議・中継録画⇒「録画中継を見る」「ライブ中継を見る」

<会議録> ホーム⇒須賀川市議会⇒市議会会議録検索システム



## 市議会会派合同研修会

### ○地方空港の今後の展開（2月12日）

グランシア須賀川において、国土交通省航空局ネットワーク企画課企画調整官の川端一生氏を講師に講演をいただきました。

福島空港は、新幹線や高速道路を活用し、首都圏北部地域の航空需要を分担する可能性が考えられること。

また、2,500m滑走路や国際線発着口を有するなどハード面でも優れているため、観光インバウンド（訪日外国人旅行）の可能性を持っているとの話がありました。

### ○物流の現状と今後の課題（5月20日）

ホテル虎屋において、国土交通省大臣官房物流審議官の羽尾一郎氏を講師に講演を

いただきました。

物流に係る組織横断的な政策課題への対応として、①共通課題への取組（少子高齢化による労働力不足、地球環境問題への対応、国際物流システムの展開など）②モード間の接続円滑化（シームレスな陸海一貫輸送システムの構築など）③新たなニーズへの取組（農産物等の輸出促進、地域活性化・雇用創出など）の3点について、国土交通省の推進体制として掲げているとの話がありました。

また、災害に強い物流に向けた取組や農林水産物・食品の輸出促進、過疎地の持続可能な物流ネットワークの構築など、テーマ別の取組内容について話がありました。

本県としては、産学官による国際物流の効率化方策を検討するとともに、福島空港や小名浜港の利用促進による、新しい東北を支える国際物流の構築により地域活性化を目指す必要があるなどの話があり、今後の議会活動に生かせる意義のある研修会でした。



羽尾一郎氏講演の様子

## 編集後記

今号は、常任委員会、会派の活動を中心とした紙面構成となっています。

各常任委員会では、本会議から付託される議案等の審議と共に、独自に具体的調査項目を設け、市内の現地調査や先進地自治体での調査活動などを行っています。

また、各会派においても独自に課題を設けながら、現在の問題解決と将来に向けた課題への対策など、行政視察を含め調査活動を続けています。

さらに、会派合同による研修会の開催や調査活動も展開しています。

本委員会ではこれからも、議会の広範な活動を分かりやすく、見やすい紙面で伝えられるよう努めていきます。

### 議会広報常任委員会

委員長 鈴木正勝  
副委員長 大寺正晃  
委員 渡辺康平  
水野透  
溝井光夫  
横田洋子  
佐藤栄久  
相楽健雄

次号の「すかがわ市議会だより」は、11月15日の発行予定です。